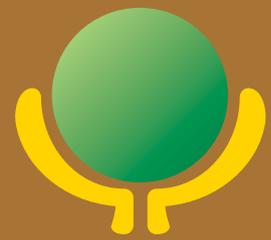


Pal

～仲間



2011
Fall Edition
Vol.71

第6回 にほんごで話そう! 日本語スピーチ大会開催!

今大会では13名の方が日本での体験や東日本大震災の被災者へのメッセージなど、自分の思いを日本語で発表しました。スピーチを終えた皆さんはその達成感からか、充実した笑顔を見せてくれました。お疲れ様でした!

2011年7月17日(日)午後1時30分～5時 大和市勤労福祉会館 3階ホール



外国人市民サミット開催!

2011年7月2日(土)午後1時30分～4時 大和市役所 5階研修室

今回で3回目を迎えた外国人市民サミットには21名の外国人市民が参加し、大和市長を囲んで日頃感じていることや東日本大震災を受けて感じたことなどを話しました。11名の日本人市民もオブザーバーとして参加しました。



Contents

- 第6回 にほんごで話そう!日本語スピーチ大会.....P2～P3
- もう一回!行ってみたいなあのお店【Sicilia(シチリア) / イタリア料理】.....P4
- 世界の料理【えびの揚げ春巻き / ベトナム料理】 / やまと国際アートフェスタ.....P5
- 大和市国際化協会事業報告.....P6
- 夏休み子ども教室 / 外国人のための教育セミナー / 外国人市民サミット
- 大和市国際化協会からのお知らせ.....P7～P8
- やまと国際交流フェスティバル実行委員募集 / やまと世界料理の屋台村 / ハングル(入門)と韓国文化紹介講座
- 日本語ボランティア教師養成講座 / 外国人のための日本語教室(中級) / 日本語・学習支援ボランティア養成講座

第6回にほんごで話そう! 日本語スピーチ大会を開催しました。

6回目を迎えた今回のスピーチ大会では、13名の発表者が日本語のスピーチを披露してくれました。今号では発表者の中から2名のスピーチを紹介します。他の発表者のスピーチは国際化協会ホームページをご覧ください。

URL: <http://www.yamato-kokusai.or.jp/>



財団法人大和市国際化協会会長賞受賞

テーマ「あたりまえの幸せ」

じょん じんよん
鄭 眞榮 さん

こんにちは、私は韓国から来たジョンジンヨンです。

みなさん、3月の地震はびっくりしましたね。あの東日本大震災から4ヶ月が経ちました。最近、私は改めて被害の大きさを

肌で感じています。地震からこんなに時間がたったにもかかわらず今でも被災地の被害は大きくて、心の中で泣いている人たちが多いのをテレビやパソコンで見ると、心が重くなります。とくに、災害で家族がばらばらになってしまった人達を見ると、私はいつもうちの家族がばらばらになってしまったような気持ちになって、いつの間にか、涙が出そうになります。もし、家に帰った時いつも笑顔で「お帰り」ってしてくれるお母さんがいなくなったとしたら、寂しくて私だったら生きていけないかもしれません。

でも、みんながんばって生きています。

こんな状態をみんなに伝えれば伝えるほど、被害にあった人達を何とか助けようという人達が増えるほど、被災地には人が集まるはずですが、実際に、多くの人々が 募金を集めたり、ボランティアに行っています。私は、日本全体が、被災地を助けようというすがたが、とてもすてきだと思いました。

先日テレビを見ていて、感動したことがあります。災害で、離れ離れになってしまったペットと飼い主が、また再会できるように手伝うボランティアの話です。たとえ再会できたとしても、もしその飼い主が、まだペットを育てられる状況ではないときは、飼えるようになるまで、そのペットをあずかってもらえる人を一緒に探してあげるのです。ペットも家族の一員です。私も動物が大好きなので、ペットのことを思う人達の気持ちがよくわかります。そう考えてみたら、直接には見えないけれど、人の心を思いやれるボランティアもあるんだなあと思いました。

被災した人の中には、私と同じ高校生もたくさんいます。同じ高校生なのにいろいろなことを我慢していると思います。

これはある新聞に載っていた福島県的女子高生の話です。彼女は原発の事故のせいで、この春入学したばかりの高校から、転校しなければならなくなり、友達とも離れ離れになってしまいました。さらに放射能で、将来子供が産めなくなるかもしれないという、今までは当たり前だと思っていたことまで、心配になったそうです。

私は中学2年生まで韓国に住んでいました。韓国の友達もメールで「そっちは地震大丈夫だった?」とか「放射能浴びてない?」とか、いろいろと心配してくれました。確かにはじめは買い物に行ったら、品物がぜんぜんなかったり、何度も余震がきて怖かったことはあります。でも私は、元気に友達と学校に通って、勉強したり、おしゃべりしたり、遊んだり…普通の生活ができています。それだけで、幸せだなと思います。大切な人、家族や友達と一緒に

いられるだけで、幸せだなと思います。今まで当たり前だと思っていたことが、とても大切だということに気がつきました。だから一日一日を大切にしたいと思いました。

最近私は、いつも寝る前に、神様に「被災地の人たちが早く立ち直れますように」とお祈りしています。一人の力は弱いけど、その小さな力が集まって大きくなったら、いつかは絶対にみんなが幸せになれると私は信じています。

推薦者のコメント

神奈川県立座間総合高校学級担任
田中陽二先生

何でも積極的に取り組む意欲に満ちた生徒です。語学力を高めたいという強い意志があり、英検などにもチャレンジしています。今大会への参加が本人にとって大きな励みになると確信し、ここに推薦いたします。

来場者からの 応援メッセージ

- ・日本語がとても上手! 笑顔が可愛いですね。やさしい気持ちがスピーチに出ていました。
- ・目にはみえないけれど幸せは、きっとすぐそこにあるのかもしれないですね。わかりやすいスピーチをありがとう。
- ・すばらしい日本語と表現力ですね。これからもその調子で頑張ってください。
- ・日本語とても上手ですね。若い人がしっかりした考えをもっていてくれてうれしいです。
- ・発音もきれいでした。日本語は難しいですが、がんばってください。
- ・さすが、じんよん。日本語一流。今後ずっと応援していくよ!
- ・堂々とおはなしをされていてすごく良かったです。日本語はむずかしいのに、とてもじょうずですね。若いじんよんさんに会えて、またお話を聞くことができ、パワーをもらいましたよ。
- ・「幸せ」はあたりまえの毎日にあるんですね。





大和市長特別賞／オーディエンス賞受賞

テーマ「自分の人生は自分の足で歩く」

よ い ひ
余 奕輝 さん

3年前のある日、私は日本にいる母とパソコンで話していました。突然母が言いました。「イヒ、日本へ遊びに来ない？」僕はちょっと考えて、「行ってもいいよ」と答えました。

当時、僕は中国ロンハイ市の中学1年生でした。その時、僕は学校の勉強にすごく疲れていました。だからちょっと学校から逃げたかったし、どこでもいいから遠いところに行きたかったんです。14歳の僕は、まだ自分の人生について真剣に考えたことはありませんでした。だから母に言われるまま、日本へ行くことにしました。でもまさかこの返事が僕の人生を変えてしまうとは、その時は夢にも思いませんでした。

2009年3月21日、その日はとてもいい天気でした。飛行機の窓から僕は14年間住んでいた町を見ていました。生まれてからその日まで、僕が家を離れたのはたった3日間です。僕は夏休みを利用してちょっと日本へ遊びに行くつもりでした。

空港に着いて、初めて日本人が話しているのを聞いたとき、まるで火星人がしゃべっているように感じました。日本に来て一週間経ったとき、母は言いました。「イヒ、来週市役所に行って、日本の中学校に入る手続きをしますよ」

僕はびっくりしました。だって旅行で来たと思っていたのですから。

その年の4月、僕は綾瀬にある中学校に入学しました。日本語はまったくわかりません。今度は自分が火星人間になったみたいでした。

国際教室に行くと、先生から初めて宿題が出ました。「毎朝『おはようございます』と挨拶をいってください」でも当時の僕にとっては、とても難しい宿題でした。

言葉もわからないので、みんなと話したくなかったけれど、僕は自分の心にこう言いました。「日本人は火星人間じゃない。僕と同じ人間だから、緊張しなくてもいいよ」そしてがんばってたくさんクラスメイトと話そうとしました。

1ヵ月くらい経つと、友達の言うことはだいたいわかるようになりました。ある日、一人のクラスメイトが僕に「あほ、死ぬ」と言いました。「死ぬ」という言葉の意味が、わからなかったのも、同じクラスの中国の女の子に聞きました。そして意味がわかったとき、僕は驚きました。どうしてこんなことを言うんだろう。僕が外国人だから、みんながきらいになったんだろうか。中国と日本の間に、政治的な問題が起きたときも、悪口を言われたりしました。僕はクラスの中でどんどん孤立していきました。まるで危険な動物が

たくさんいる森の中に、迷い込んでしまったような気持ちでした。怒りっぽくなって、自分の性格まで変わってしまいました。もしここで喧嘩したら、日本にいられなくなるかもしれない。中国に帰ったら父の仕事もなくなってしまう。だから僕はがまんしなければなりません。これは自分で選んだ道じゃない。でも前に進まなければならない。そのときのぼくは、とても大変でした。

高校入試の時期が来ました。僕は座間総合高校を受験することに決めました。初めて自分で選んだ道です。でも、もし失敗したらどうしよう…心の中に大きい石があるようでした。

自分で決めたことだから、逃げるわけにはいきません。テストは難しくて自信がありませんでした。合格発表までの1週間は心配で何もやる気が出ませんでした。でも僕は思いました。「これは自分で決めた人生だ。もし落ちて、また自分で新しい道を考えればいい」おかげでぼくはだんだん平常心を取り戻していきました。結果は合格。

これまで僕の人生はすべて父と母が決めました。でもこれからが自分の本当の人生のスタートです。このスピーチ大会も自分で出ると決めました。自分への挑戦です。これからはいろいろなことに挑戦して前に進んでいこうと思います。自分の人生だから、自分の足で歩いていきます！

推薦者のコメント

神奈川県立座間総合高校学級担任
春日牧人先生

今回のスピーチ大会参加を「自分への挑戦」と言っていた彼は、悩みながらも物怖じしない性格で、自分の考えを周りに伝えようという意志を感じます。

来場者からの 応援メッセージ

- ・小余奕輝 加油！（余 奕輝くん ガンバレ！）
- ・日本での経験をいかして将来活躍してください。
- ・強い決心がよく伝わってきました。これからいろいろなことがあると思います。一つひとつが素晴らしい経験になると思いますので、いろいろなことにチャレンジしてくださいね。
- ・よく頑張った！今後ずっと応援していきます！
- ・とても感動しました。日本語のさらなる上達頑張ってくださいね！
- ・がんばったね。素晴らしかったです！
- ・スピーチは超良かったよ。お前は火星人間じゃないよ。がんばったな。大好きだよ。
- ・がんばったね。すごく良かったよ！
- ・前向きな姿勢が素晴らしいです。自分の人生一度きりです！



もう一回!
 行ってみたい
あの店この店

イタリアンワイン食堂 Sicilia (シチリア)

この4月にオープンしたばかりのイタリアンワイン食堂「Sicilia」をご紹介します。シチリアセット(オードブル+サラダ/自家製フォカッチャ/パスタorリゾット)は昼も夜も980円という格安料金。「誰でも気軽にイタリアンを楽しめる食堂にしたい」「食事しながら楽しい時間をすごしてほしい」との思いからこの料金で提供しているそうです。店内の座席は数に限りがありますので、予約のうえお出かけください。アラカルトメニューもあります。

鶴間駅西口を出て徒歩4分。お花がいっぱいのかわいらしいお店が「Sicilia」です。



オードブルと自家製フォカッチャ。フォカッチャは「焼き立てを食べてもらいたい」との思いから一日2回焼いているそうです。野菜は農家から直接仕入れをするなど、もちろん質にもこだわりが。



シチリアセットのメインはパスタかリゾット。4種類の中から選びます。写真はバジリコパスタ。季節によってメニューも変わります。



照明や小物などインテリアにもこだわった店内。イタリアを連想させるグッズも目に留まります。



こちらはリゾットのペスカトーレ。魚介類が入ったさっぱり塩味のテイストは女性に人気の一品です。



オーナーの杉浦崇さん、あゆみさんご夫婦。生まれただけの娘みちるちゃん。「ファミレスではなく、手作りの料理でゆっくりと食事を楽しんでみてください」とはオーナーから。その言葉通り、「スローフード」を味わえるお店です。



ワインはすべてシチリア産。グラスで380円から楽しめます。ボトルは2,000円～

住所：大和市西鶴間4-1-19
 営業時間：ランチ 11:30～14:30
 デイナー 18:00～21:00
 駐車場：お近くの有料駐車場をご利用ください。
 定休日：月・火
 TEL：046-207-4518

世界の料理

ベトナム料理

えびの揚げ春巻き

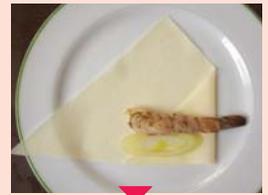


材料

えび	20個	塩、こしょう	少々
長ネギ	1本	サラダ油	適量
春巻きの皮(大)	1袋(10枚入り)	サニーレタス	2~3枚

作り方

- 1 えびの皮と背わたをとり、しっぽのところは残します。塩、こしょうで下味をつけ、冷蔵庫の中で5~6時間ねかせます。(急ぎのときは2~3時間でも大丈夫です。)
- 2 長ネギはえびより短めにななめに薄く切ります。
- 3 春巻きの皮は三角形になるように半分に切ります。
- 4 春巻きの皮の上にえびと長ネギをおき、巻きます。
- 5 180℃の油できつね色になるまで揚げます。



○そのままサニーレタスに巻いて市販のチリソースをつけてお召し上がりください。

イベントのご案内

第4回 やまと国際アートフェスタ ~笑顔のちから~

今年のテーマは「笑顔のちから」です。IFC賞はみなさんの投票で決まります。会場でお気に入りの作品番号に投票してください。今年もエコキャップを会場で集めます。これは世界の子どもたちのためのワクチンとして活かされます。また、会場で「クリップ作りワークショップ(1つ100円)」を開催。この費用は、東日本大震災の被災地への義援金として寄付します。

日時 10月22日(土)10:00-18:00
10月23日(日)10:00-17:00

※IFC賞投票時間

10月22日(土) 10:00-18:00

10月23日(日) 10:00-15:00

場所 イオンモール大和3階イオンホール

【主催】 やまと国際フレンドクラブ(IFC) 【協力】 イオンモール大和

【後援】 FMやまと77.7MHz/財団法人大和市国際化協会/大和市/大和市教育委員会/公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団 社会福祉法人大和市社会福祉協議会

【協賛】 高下石油ガス商会/厚木ガラススタジオ/アトリエみち/欧風台所ラ・パレット/画廊喫茶オルセー/NPO法人協働あるむ

(株)ジェー・アール・シー/チームピースチャレンジャー/(株)永屋/(株)浜屋百貨店/ふれあい窯陶芸クラブ/(株)マリアス/大和 花の画廊 五丸屋スポーツ/Atelier My Heart 【順不同】

※この事業は、赤い羽根募金年末たすけあい活動費助成を受けて実施しています。

価格だけで決めていませんか?『さんこうどう』だからできる ワンストップサービス

デザイン

似顔絵
キャラクター

イベント
運営

印刷

小ロット
印刷

ホーム
ページ

オート
コール



ももちん

さん太くん

(株)さんこうどう ☎0120-3510-13 www.sankodo.ne.jp

〒251-0053 神奈川県藤沢市本町1-3-33

(財)大和市国際化協会事業報告

夏休み子ども教室

2011年7月25日～30日(全6回)

午前9時30分～11時 保健福祉センター4階

昨年に引き続き、日本語力不足の児童生徒を対象に「夏休み子ども教室」を開催しました。毎日続く厳しい暑さにも負けず、フィリピン、ペルー、パラグアイ、ブラジル、中国、パキスタン、ドミニカ共和国を母国に持つ小中学生延べ129名が元気に参加しました。それぞれ学校から出された夏休みの宿題や勉強したい教材を持ち参り、登録ボランティアからマンツーマンの支援を受けました。一人では解けない問題も、ボランティアの先生が教えてくれることではかどり、皆、それぞれの課題に頑張っており取り組んでいました。

日常会話に苦労しなくても、日本語の読み書きが苦手なために、教科の学習についていけない生徒がたくさんいます。そのようなニーズに応えるため、国際化協会では、「夏休み子ども教室」の開催の他にも、子どもたちに学習支援を行う「日本語・学習支援ボランティア派遣事業」を通年実施しています。主な活動場所は市内の小中学校、国際化協会が行う学習支援教室などです。

当活動にご興味をお持ちの方は、国際化協会までお気軽にお問い合わせください。



外国人のための教育セミナー

2011年8月20日(土)

午後2時～4時30分 市役所分庁舎2階会議室

今回の教育セミナーは、NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわの先生方を講師にお招きして、小学校高学年から中学校に在籍中の生徒とその保護者を対象に開催しました。当日は、高校への進学に備えるために、今知っておきたい中学校生活での留意点や、通知表の見方、成績の決まり方、高校の概要などについて説明を受けました。

こちらでも、スペイン語とタガログ語の逐次通訳をつけることで、参加者の便宜を図りました。参加者アンケートには「親だけでなく、子どもたちも一緒に参加して説明を聞いたことが、とても良かった」という意見がありましたが、それは説明を聞いて、今までの思いこみが現実とは違っていたことや、今から準備をしていくことの大切さが、直接当事者である子どもに伝わったからではないかと思っています。セミナーに参加して、子どもたちの心の中に中学や高校に対する期待が大きく膨らんだようで「今やっている勉強、がんばります！」という感想を多くの子が書いてくれていました。



外国人市民サミット

2011年7月2日(土)午後1時30分～4時

市役所5階研修室

大和市内に在住、在勤、在学の外国人市民が、大木哲(おおき さとる)大和市長と自由に意見を交換する外国人市民サミットを開催しました。当日は、12の国(地域)の外国人市民21名が出席、日頃から日本語教室の開催やボランティア活動などを通じて外国人市民の支援を行っている日本人市民11名も参加しました。

サミットでは「大和市に住んで感じること・望むこと」をテーマにそれぞれが意見を述べた後、「東日本大震災を受けて感じたこと」をフリートーク形式で話しました。前半は「就学(小学校入学)前教育に関する情報を提供してほしい」「外国人の親子に対して日本の教育制度を説明する必要がある」など教育に関する意見のほか、「がん検診のお知らせが外国人にとってよく分からない」「生活保護の認定を厳しくしてほしい」といった意見がありました。

後半のフリートークでは東日本大震災を経験し「自治会に入ることが大事」「避難経路や避難場所を知っておかなくてはいけない」「外国人は防災訓練を受けた経験が少ない」など、皆さんの日頃の防災意識が変化した様子が伺えました。また、「本当の支援は被災地の食べ物を買うことではなく、(放射能で汚染されている)被災地の土壌をきれいにすることだ」と原発事故についての意見表明もありました。今後、防災をテーマに5回ほど外国人市民ミーティングを行っていく予定です。

※外国人市民サミットの要旨は協会ホームページでご覧いただけます。URL: <http://www.yamato-kokusai.or.jp/>



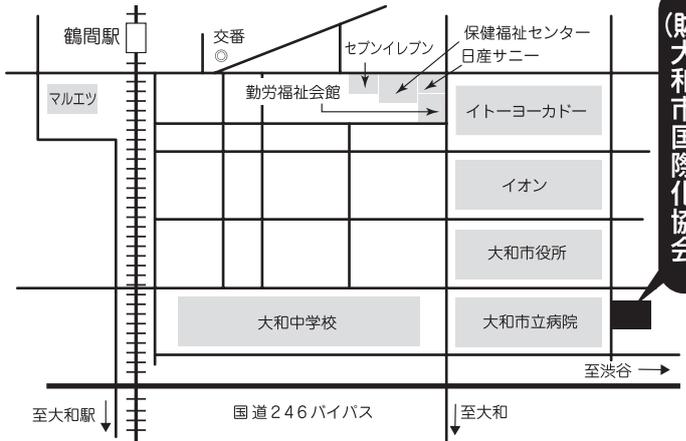


財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

■財団法人大和市国際化協会

〒242-0018 大和市深見西8-6-12 大和市役所分庁舎2階
 (大和市立病院の東側)
 Tel : 046-260-5126 Fax : 046-260-5127
 Email : pal@yamato-kokusai.or.jp
 http://www.yamato-kokusai.or.jp
 受付時間 月曜～金曜 第1・3土曜 8:30～17:00



(財)大和市国際化協会

- マークの見方**
- …日時
 - …場所
 - …対象
 - …内容
 - …定員
 - …費用
 - …講師
 - …お申し込み方法

やまと国際交流フェスティバル実行委員募集

2012年3月18日(日)に大和駅前で開催する「やまと国際交流フェスティバル」の企画から、準備、実施までをお願いする「フェスティバル実行委員」と当日の運営にご協力をいただく「当日ボランティア」を募集します。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしています!

○フェスティバル実行委員

- 第1回実行委員会:11月19日(土)
午後2時～3時30分
- 大和市役所分庁舎2階会議室



やまと世界料理の屋台村

大和市には2011年9月現在、世界70カ国から6,000人を超える外国人市民が在住しています。外国人市民の母国料理を味わうことを通じて、市民の交流を図ることを目的に今年も「やまと世界料理の屋台村」を開催します。会場ではタイ、インド、韓国、ペルー、アメリカ、イタリアなど世界各国の屋台料理が出店します。大和駅前世界の料理をお楽しみください。

ステージでは、ビッグバンド、スチールドラム演奏、バリ舞踊、民族衣装ファッションショー、大道芸パフォーマンスなどを予定しています。お楽しみに!

※「やまと世界料理の屋台村」は大和市の「YAMATO ART 100」プロジェクト事業の一つです。



- 2011年10月30日(日)
午前10時30分～15時30分
- 大和駅前側プロムナード

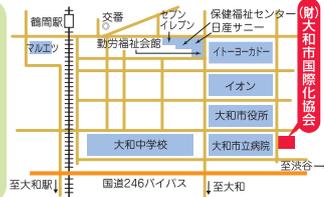




財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

■財団法人大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西8-6-12
大和市役所分庁舎2階(大和市立病院の東側)
Tel: 046-260-5126 Fax: 046-260-5127
Email: pal@yamato-kokusai.or.jp
http://www.yamato-kokusai.or.jp



マークの見方 …日時 …場所 **対象**…対象 **内容**…内容
 …定員 …費用 …講師 **申込み**…お申し込み方法

ハングル(入門)と韓国文化紹介講座

2011年11月4日～2012年3月2日
(12月23日、12月30日、1月6日は休み)
毎週金曜日午前10時～11時30分 全15回

大和市役所分庁舎2階会議室
(小田急線鶴間駅下車 徒歩約12分)

内容 テキストを使って、簡単な会話と韓国の文化、習慣について学びます

ムン ソナム先生

対象 初めてハングルを学ぶ方

15名

受講料 12,000円 テキスト代 2,100円
賛助会員の方は受講料から500円割引

申込み 電話または大和市国際化協会の窓口で10月1日(土)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります



日本語ボランティア教師養成講座(前期)

大和市内には外国人の日本語学習を支援する日本語教室がたくさんあります。その教室でボランティアとして活動していただける方を募集しています。ぜひ、当講座を受講して、ボランティア活動にご協力ください。

2012年2月2日～3月15日
毎週木曜日午後6時30分～8時30分
前期分として全7回
*後期は4月から6月の期間内に全10回
(木曜日同時間) 予定

大和市林間学習センター会議室
(小田急江ノ島線南林間駅下車 徒歩約8分)

内容 ボランティアによる日本語支援のあり方や日本語指導法について学びます

にほんごの会企業組合

対象 市内日本語教室でボランティアとして活動できる方

40名

受講料無料(テキスト代2,625円のみ別途徴収)

申込み 電話または大和市国際化協会の窓口で10月7日(金)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります

共催 大和市教育委員会
(林間学習センター地域学習交流事業)



外国人のための日本語教室(中級)

2012年1月10日～3月13日
毎週火曜日 午後5時30分～7時30分 全10回

大和市保健福祉センター4階第2講座室
(小田急江ノ島線鶴間駅下車 徒歩約5分)

内容 外国人の方によく見られる日本語の間違いを、会話と書く練習を通して学び、日本語のスキルアップを図ります。

インターカルト日本語学校講師 芥川泰子先生

対象 日常会話には困らないが、日本語の文章を正確に書く学習などを通して、日本語のスキルアップを図りたい外国人市民

15名

受講料 2,000円

申込み 電話または大和市国際化協会の窓口で10月7日(金)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります
受講希望の方はレベルテストを受けていただきます




日本語・学習支援ボランティア養成講座(前期)

市内小中学校に通う外国につながる子ども達の中には、日本語力不足のために、学校の勉強についていけない子どもがたくさんいます。その子ども達を支援するために、国際化協会では、学習支援の活動を行っています。当講座は、そのような子ども達に学習支援を行いたいボランティアを養成するための講座です。ぜひ当講座を受けて、この活動にご協力ください。

2012年2月1日～3月21日
(2月29日、3月28日は休み)
毎週水曜日 午後4時30分～6時30分
前期分として全7回
*後期は4月から6月の期間内に全10回
(水曜日同時間) 予定

大和市桜丘学習センター会議室
(小田急江ノ島線桜ヶ丘駅下車 徒歩約3分)

内容 外国につながる児童生徒の状況や、日本語指導の基礎知識、教科学習の工夫の仕方などについて学びます

大和市教育委員会日本語指導員ほか

対象 協会登録ボランティアとして活動できる方

30名

受講料無料(テキスト代のみ徴収)

申込み 電話または大和市国際化協会の窓口で10月7日(金)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります

共催 大和市教育委員会
(桜丘学習センター地域学習交流事業)



2011年(平成23年)9月30日発行 第71号 発行 財団法人 大和市国際化協会 〒242-0018 大和市深見西8-6-12 大和市役所分庁舎2階 TEL046-260-5126 FAX046-260-5127 URL: http://www.yamato-kokusai.or.jp E-mail: pal@yamato-kokusai.or.jp 印刷 株式会社 さくら印刷